

令和3年度一般会計補正予算（第4号）

総括表一 付 事業概要 一

令和３年度一般会計補正予算（第４号） 総括表

（歳入歳出補正予算）	補正前予算額	74,863,753 千円
	補正額	179,496 千円
	補正後予算額	75,043,249 千円

（単位：千円）

款（歳入）	歳入補正額	事業名
15 国庫支出金	158,986	＜関連歳入：新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業費＞ 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金の増 139,790
		＜関連歳入：新型コロナウイルスワクチン接種事業費＞ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の増 19,196
16 都支出金	20,510	＜関連歳入：ＰＣＲ検査等助成事業費＞ 感染拡大防止対策推進事業補助金の増 20,510
歳入合計	179,496	

（単位：千円）

款（歳出）	歳出補正額	事業名
3 民生費	139,790	＜新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の給付＞ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業費 139,790
4 衛生費	39,706	＜ＰＣＲ検査等費用の期間の延長と対象者の拡充＞ ＰＣＲ検査等助成事業費の増 20,510
		＜新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の環境改善＞ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増 19,196
歳出合計	179,496	

令和3年度一般会計補正予算（第4号）に計上した事業

※事業名の右に記載の金額は補正予算額です。

※事業名の下段〈 〉内は、予算書における事項名です。

民生費

1 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の給付 139,790千円

〈新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業費〉

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、社会福祉協議会の緊急小口資金等の特例貸付が限度額に達している世帯等への支援策として、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を給付します。

〔事業概要〕

対 象 者 ・ 緊急小口資金等の特例貸付の貸付限度額に達した世帯
・ 社会福祉協議会から再貸付不承認とされた世帯
※収入資産等の要件あり

支 給 額（一月当たり）

単身世帯：6万円、2人世帯：8万円、3人以上世帯：10万円

支給期間 7月以降の申請月から3月（申請受付は8月末まで）

主な経費 生活困窮者自立支援金給付費 129,107千円（600人）

受付業務委託料 6,159千円

職員手当 3,273千円

その他 1,251千円

【財源内訳】

国 庫 支 出 金 139,790千円

衛生費

1 PCR検査等費用の期間の延長と対象者の拡充 20,510千円

〈PCR検査等助成事業費〉

令和3年度の東京都の6月補正予算で増額された「感染拡大防止対策推進事業補助金」を活用し、PCR検査、抗原定量・抗原定性検査に係る費用の助成期間の延長と助成対象者の拡充を行い、感染拡大の防止を図ります。

〔事業概要〕

実施期間 令和3年7月1日（木）～10月31日（日）

拡充内容 り患者の発生を要件としていない予防的な検査費用の助成対象者について、障がい者の通所施設等の職員に加え、利用者を対象とするとともに、高齢者の通所施設等の職員、利用者も対象とします。

【財源内訳】

都 支 出 金 20,510千円

2 新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の環境改善

19,196千円

〈新型コロナウイルスワクチン接種事業費〉

夏季における集団接種会場（コミュニティ・センター）の暑さ対策として、接種期間中に冷房機器を設置し、会場内の環境改善を図ります。

〔事業概要〕

(1) 設置場所

ア 大沢コミュニティ・センター体育館

設置期間 令和3年7月1日（木）～8月29日（日）

稼働日数 3日／週

イ 新川中原コミュニティ・センター体育館

設置期間 令和3年7月1日（木）～8月29日（日）

稼働日数 3日／週

ウ 連雀コミュニティ・センター体育館

設置期間 令和3年7月1日（木）～9月30日（木）

稼働日数 5日／週

(2) 主な経費

燃料費 1,696千円

空調設置管理等委託料 15,700千円（冷房機器、発電機）

電気設備設置工事費 1,800千円

【財源内訳】

国庫支出金 19,196千円

